

令和4年度WAM助成事業 活動成果報告書 NPO法人T-seed



事業内容

◆事業名 家庭訪問型子育て支援・ホームスタート事業

◆事業内容

柱1 未就学児がいる家庭へ訪問し、傾聴と協働を行う事業

◆事業に至った経緯／目的

子育ての孤立化を防止することが目的。親子広場を運営していく中で、広場を利用していない親子はどのように過ごしているのか、受けられる支援があるのかと考えた。多胎や年子、障がいや病気のある親や子ども、経済的に余裕がない家庭、外国人の親など、親子広場や相談窓口に出かけて行くことが困難な家庭など多く存在しているが、そういった家庭へ訪問し育児や家事のサポートを継続的に行い行政の支援の隙間を埋めることも、大きな役割である。

成果

コロナ禍で外出をしにくい家庭などを37時間の研修を受けたボランティア(ホームビジター)が家庭へ訪問し保護者の話をしっかりと聞き、離乳食作りや子どもと一緒にあそぶなどのサポートを行いました。

家庭とボランティアを繋ぐ調整役(オーガナイザー)が聞き取りを行った結果「充足」「ほぼ充足」と利用者の満足度が伺えました。

また令和5年度は、行政の委託事業として行うことになったことは、継続をしていく上で大きな成果だと感じています。



事業のふり返し／今後の課題や展望

コロナ禍の影響でオーガナイザー(調整役)研修の開始が遅れ、それに伴いボランティア養成も遅くなり訪問開始も遅れた。今後は、行政と連携をしながら広報活動を進め、対象者へのアピールと共に、十分なサポートができるようにボランティアの育成にも努めたいと考えています。